

テーマ：聖書の教えている霊的リーダーとはどのような存在か

## ○監督とその資格④：慎み深い(2d)

### 1. 定義

「(慎み深いとは…)健全な心の落ち着きから生じる、正しい、自制心のある論理的思考。」(ロバート・トーマス)

※1 ペテロ 4:7

「万物の終わりが近づきました。ですから、祈りのために、心を整え身を慎みなさい。」

「自分を制する」= 自分自身の\_\_\_\_\_や願いを制すること

「慎み深い」 = 自分自身の\_\_\_\_\_や思考を制すること

### 2. 重要性

※1 テモテ 1:3-4

「あなたは、エペソにずっととどまっていて、ある人たちが違った教えを説いたり、果てしのない空想話と系図とに心を奪われたりしないように命じてください。」

※1 テモテ 6:3-5

「違ったことを教え、私たちの主イエス・キリストの健全なことばと敬虔にかなう教えとに同意しない人がいるなら、その人は高慢になっており、何一つ悟らず、疑いをかけたり、ことばの争いをしたりする病気にかかっているのです。そこから、ねたみ、争い、そしり、悪意の疑りが生じ、また、知性が腐ってしまって真理を失った人々、すなわち敬虔を利得の手段と考えている人たちの間には、絶え間のない紛争が生じるのです。」

### 3. 適応

※ローマ 12:3

「私は、自分に与えられた恵みによって、あなたがたひとりひとりに言います。だれでも、思うべき限度を越えて思い上がってはいけません。いや、むしろ、神がおのおのに分け与えてくださった信仰の量りに応じて、慎み深い考え方をしなさい。」

※テトス 2:11-13

「というのは、すべての人を救う神の恵みが現れ、私たちに、不敬虔とこの世の欲とを捨て、この時代にあって、慎み深く、正しく、敬虔に生活し、祝福された望み、すなわち、大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現れを待ち望むようにと教えさとしたからです。」

※詩篇 119:9,11,15-16

「どのようにして若い人は自分の道をきよく保てるでしょうか。あなたのことばに従ってそれを守ることです。…あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。…私は、あなたの戒めに思いを潜め、あなたの道に私の目を留めます。私は、あなたのおきてを喜びとし、あなたのことばを忘れません。」

## ○監督とその資格⑤：品位がある(2e)

### 1. 定義

※マタイ 23:27-28

「わざわざ。偽善の律法学者、パリサイ人。おまえたちは白く塗った墓のようなものです。墓はその外側は美しく見えても、内側は、死人の骨や、あらゆる汚れたものがいっぱいです。そのように、おまえたちも外側は人に正しく見えても、内側は偽善と不法でいっぱいです。」

### 2. 重要性

「指導者は、その心の中にキリストの力が君臨し、その生涯にキリストの美が輝いている人でなければならない。」  
(ウィリアム・バークレー)

※1 テモテ 4:11-12

「これらのことを命じ、また教えなさい。年が若いからといって、だれにも軽く見られないようにしなさい。かえって、ことばにも、態度にも、愛にも、信仰にも、純潔にも信者の模範になりなさい。」

### 3. 適応

※1 ペテロ 3:1-4

「同じように、妻たちよ。自分の夫に服従しなさい。たとい、みことばに従わない夫であっても、妻の無言のふるまいによって、神のものとされるようになるためです。それは、あなたがたの、神を恐れかしくむ清い生き方を彼らが見るからです。あなたがたは、髪を編んだり、金の飾りをつけたり、着物を着飾るような外面的なものでなく、むしろ、柔和で穏やかな霊という朽ちることのないものを持つ、心の中の隠れた人がらを飾りにしなさい。これこそ、神の御前に価値あるものです。」

※1 ペテロ 2:12

「異邦人の中であって、りっぱにふるまいなさい。そうすれば、彼らは、何かのことであなたがたを悪人呼ばわりしていても、あなたがたのそのりっぱな行いを見て、おとずれの日に神をほめたたえるようになります。」

## ○まとめ